

弾力性と柔軟性をもつデバイスを用いたUIの開発

FwatHome

やわらかいものをコントローラにするプラットフォーム

開発者：笥 豪太（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科）

やわらかいものを、コントローラに。

ソファ、クッション、ぬいぐるみ、ベッド、枕、...

私たちの身の周りにはやわらかいものがあふれています。このようなやわらかいものを使って色々なものを操作できるようにするプラットフォーム、それが”FwatHome”です。

無限に広がるアプリケーション。

開発したアプリケーション操作補助ソフトウェアを使えばPCの操作ができます。提供するライブラリを使えばやわらかいもので操作するアプリケーションを簡単に作る事ができるのです。

あなたなら、何をふわふわさせますか？

切って、入れて、閉じるだけ。

プラットフォームを構築するためのモジュールを開発しました。使い方は簡単。ぬいぐるみを切って、モジュールを入れて、閉じる。たったこれだけの作業であなたのぬいぐるみはコントローラになります。

大事にしたい二つのこと。

“FwatHome”は次の二つのことを大事にしています。

1. どんなやわらかいものにも対応する。
お気に入りのぬいぐるみでゲームが操作できるのです。
2. コントローラにしたものの機能は失われない
コントローラになってもクッションはやわらかいまま。
些細なことだけど、忘れてはいけません。

